



らんまん

静岡県さくらの会提供 (撮影/静岡市 中川俊子)

## 目次

特別寄稿・経営事項審査の改正 土木部管理建設課室長 北川善志郎	P2	中部支部 しずおか緑・花・祭を支援して	P7
質詞交歓会盛大に開催	P3	西部支部 浜松東警察署板山勝彦刑事課長を 講師に招いて研修会 浜松市東田町シンボル道路に花壇を整備	P8
臨時総会を開催	P3~4	資格検定試験のお知らせほか	P8
本部だより	P4~6	県、知事部局をすべてフラット化、4月1日スタート	P9~10
支部だより 東部支部 全国緑地祭を支援して 支部研修会を開催	P6~7	平成11年度関係票子算	P11
		話題の森・お知らせ・編集後記	P12

## 経営事項審査の改正



土木部管理課建設業室  
室長 北川善志郎

建設投資の低迷等建設業を取り巻く環境が大きく変化する中で、地域経済を支える建設業者の経営環境が非常に厳しくなっております。このような状況に対応するため県は昨年十二月に「建設業の経営環境改善対策」を取りまとめました。

対策は、

- 一、受注環境の改善や受注機会の確保  
(発注者としての制度の整備)
  - 二、建設業者に対する円滑な資金供給  
(資金需要の緩和対策)
  - 三、適正な取り引き関係の確保  
(元請下請関係の適正化)
- の三つの柱からなっております。
- 主な施策としては、
- ・前払金制度の拡充
  - ・補正予算の早期執行
  - ・下請負人通知書調査等の実施
  - ・県内業者への下請け発注の促進

などであり、これらの施策を関係機関、関係団体等挙げて実施し、県内建設業者の経営環境の改善に努めております。

さて、昨年二月、中央建設業審議会は、公共工事における企業評価の在り方について建議を行いました。その中で現行の経営事項審査が完成工事高を重視し、このため受注競争を余儀なくされ、企業の合理的な経営戦略をゆがめる一因となっている、あるいは専門性の高い技術力や経営力によって伸びていくこととする中小・中堅建設業者の足かせになっている、との観点から見直しを行い、規模の競争ではなく技術力・質による競争を促すものとすることが必要であるという指摘がありました。

この建議を請け、建設省では経営事項審査の改正を行い、昨年七月一日から新しい審査基準が適用されております。

- 評点分布幅の圧縮(完成工事高、技術職員数)
  - 評点分布幅の拡大(経営状況分析)
  - 技術職員の評価(民間資格、国家資格の技術者の範囲の拡大)
  - 審査区分の見直し(専門工事単位の評価)
  - 評価の特例(契約後V Eの契約適)
  - 添付書類の改正
  - 審査結果の公表
- などであり、
- 今回の改正は、技術と経営に優れた企業が伸びられる市場環境の整備を進めていく観点から、企業評価について、従来の「規模の競争ではなく、技術力、質による競争を促す制度」に変更されたもので、すばり「量」から「質」を重視したものと転換され、完工高

の拡大よりも、利益率などを高めることの方が各企業にとって重要になっていきます。

経営事項審査結果通知の公表については、県庁の建設業室内において、結果通知書を閲覧する方式により行っております。

また、中央建設業審議会は、今年二月、経営事項審査の経営状況分析(Y評点)の見直し案を了承しました。その内容は、

○ 収益性を表示指標に関し経営利益以外に営業利益やキャッシュ・フローを導入し、様々な角度から建設業者の収益性を捕らえることや有利子負債月商倍率など新たに建設業者の負債の状況に着目した指標を設ける。

○ 連結決算を経営状況分析へ反映させる。  
の二点で、新たに有利子負債を反映させる「安定性」の因子が盛り込まれることなどにより、企業の財務体質の評価を重視した内容になっていきます。施行の時期は本年三月期決算から適用される予定となっております。

経営事項審査制度は、より建設業者の実態や経営環境の変化を的確に反映したものとすべく改正が続けられていくとされています。皆様方もこれらの「経営の質」を重視した制度改正に適切する企業経営を進めていただきたいと存じます。

県は、今後とも本県建設業の健全な発展のための施策を展開してまいりますので、ご協力をお願いいたしますとともに貴会並びに貴会会員の皆様のご今後の発展をお祈りいたします。

(寄稿いただいた北川氏は、この四月一日の人事異動で企画部企画管理室長に栄転されました。)

## 賀詞交歓会盛大に開催

本年も一月十三日に静岡市日興会館に於て、吉岡徹郎県環境部長、相談役の栗原裕康衆議院議員、顧問の佐野康輔県議会議員をはじめ、県、公社、関係団体等多数の御臨席を得て盛大に開催した。

最初に、西野製作会長が、現在の経済界、造園建設業界の苦況にふれ、いたすに過当競争に走り、品質の悪いものを提

供していったならば、我々造園業界は、将来暗いものになることは目に見えている。今、業界にとつて大事なことは、今年こ

### 挨拶する西野会長

その内から見ても外から見ても分かり易い節度と調整のとれた業界に生まれ変わるのだと思う。この五月には天皇、皇后両陛下を迎えるの全国植樹祭が開催され、四月には顧問の先生方の選挙もある。全員の上位当選をめざして会員の総力を上げての応援をお願いしたいとおっしゃる。

続いて、吉岡徹郎県環境部長、相談役

の栗原裕康衆議院議員、顧問で県議会副議長の佐野康輔県議会議員の祝辞のあと、杉山直哉静岡県理事（国際園芸博覧会）の発声で祝賀にうつった。いつまでたっても出口の見えない不景気の中での、また、新執行体制スタート後初めての

賀詞交歓会であったが、相談役や顧問の先生方、県の各部署の幹部の皆様、農林事務所長、土木事務所長らの御出席もいただき、情報交換、名刺交換も出来て、盛大なうちに終了することができた。

## 臨時総会を開催

協会発足以来、理事補欠選任を議題とする初めての臨時総会を、一月十三日同会場で賀詞交歓会に先立って開催し、井原剛と中澤正義の二氏の就任が承認された。

議員は東支部理事二名の下員に伴う選出で、一名は土屋良明理事の死去、一名は後藤公一理事の本社栄転のため辞任によるものである。後任候補に東支部より推薦されてきた（株）愛樹園代表取締役社長 井原剛氏と（株）大綱造園代表取締役 中澤正義氏の二人について、立木茶理理事兼東支部長より支部での推薦経過と承認を求めるとの議案説明があり、提案どおり二名が承認され、任期は前任者の残任期間の一年三ヶ月である

が厳しい環境下での理事の重責を担うこととなった。なお、質疑のなかで、日本造園建設業協会役員では重複役員はやらぬ取決めで重複したなどの質疑に対し、事務局より、昨年四月の新役員選出にあたっては、厳しい造園建設業界にあって、よりよい方向をめざして、それにふさわしい人を選出する。結果として両者の役割が重複してもやむを得ない」と理事会で決議されていた旨の説明があり、了承された。

## 初春記念講演会を開催

一月十三日、恒例の賀詞交歓会に先立って、平成四年に、建設省公園緑地課を退職された、現在、（株）グリーンダイナミクス代表取締役 賀来宏和氏を講師に招いて講演会を開催した。賀来氏は、建設省時代の平成二年に大阪で開催された国際園芸博覧会の企画運営に携わった経歴を生かし、現在の会社を創立し、静岡県ゆめ未来アドバイザー、静岡国際園芸博覧会基本構想策定調査会委員等にも就任されて活躍中であ



賀来宏和氏

る。

講演会には会員のみならず賀詞交歓会出席予定の来賓、県幹部の皆さんも出席され、世界各国の花事情のスライドを駆使した講演に熱心に耳を傾け、メモをとっていた。

(講演要旨)

園芸博覧会をその時だけのイベントで終わらせてはいけない。サントリーはサフィニアを作り出し世界最大の種苗会社に成長し、東京ドームのラン展は三日間で四〇万人も訪れるという盛況である。オランダの二大フラワーパレードは生産者が長さ十メートルもある車を花で飾って何台もパレードを行うもので日本では考えられないような行事である。

日本では花と造園業が分かれているがヨーロッパでは一体である。公園のきれいな花壇も生産者が展示し、アピールしている。ドイツではお菓子の花のコンテストも行っている。

造園は楽しい、だから他の業種が新しい感覚でビジネスとして次々に参入してくる。造園業の原点は植物の知識にある。造園業に携わるものにはもっとも、かつ勉強しなければならない。



賀来宏和講師の講演に聴き入る会場

### 緑化技術講習会を開催

県グリーンバンク、県さくら会との共催で、平成十年度の緑化技術講習会を三月十二日、静岡市民文化会館で開催した。

午前の部では川崎専務理事が講師を勤め、「美しい街路樹」と題し、街路樹の剪定などにつ

然の姿の美しさを失わないように剪定することが必要であると話した。

午後の部は、ライフ計画事務所(東京)村岡政子取締役計画調査部長が講師に招かれ、「これからの公園づくり」について講演、当日出席した県、市町村の緑化関係担当職員や会員ら約百六十人は熱心に耳を傾けていた。

### 本部だより

協会では理事会又は会計監事も加えた役員会を四半期一回開催し、重要案件を審議している。

また、総務企画委員会、技術委員会、啓蒙労働委員会の各委員会も年三、四回、それぞれ委員に属する重要事項を調査、研究、議論を重ねている。

これらの活動結果、あるいは経過が支部活動において支部会員に徹底してない面も見受けられるので本号より、本部から「本部だより」コーナーを設け理事会、役員会、各委員会の活動内容を報告します。



講演会風景(緑化技術講習会)

会報では紙面の都合上、項目程度になりますので、詳細については支部活動の折、支部長や各委員から報告を聞いて下さい。

### ◆理事会

国際コンベンション・Nations B Bloon'98最終審査会の後援を了承

二月二十四日に呉服町ビルに於て開催した本年最初の理事会において、浜松市公園緑地部田中耕平次長の出席を認め、田中次長から国際コンベンション・Nations B Bloon '98の内容説明と後援団体としての協会要請があり全理事が、積極的に協力すべきであるとして了承。

国際コンベンションNations in Bloomは、都市の環境や緑化への取り組みを競うもので、①都市景観、②歴史的資源、③環境への配慮、④地域との連携、⑤将来への計画の審査基準に沿って審査が行われる国際公園レクリエーション管理行政連合(IEPRA)主催の国際コンベンで、九十八年度に浜松市が人工三十万人以上百五十万人人以下の部で最優秀賞に輝いた。経緯があり、国際園芸博覧会、IEPRA世界大会のプレイベントとして誘致を行っていたものである。

参加して行われる。同時にグリーンングフェスティバルの開催が予定され、協会の活躍が期待されている。

その他、第五十回全国植樹祭のしおりの印刷協賛、秋篠宮家へのマメザクラの献木、財団法人グリーンバンクからの受託事業「緑化木の管理マニュアル」の執筆編集の進捗状況、東部支部で二月二十日に実施した第五十回全国植樹祭支援事業等が審議あるいは報告があり、すべて承認された。

#### ◆役員会

十年度決算見込み、更正予算、十一年度の事業計画・予算案、第二十回通常総会、昆明世界園芸博覧会視察、静岡県教職

員生活協同組合との特約店契約などの案件について協議し承認される。

役員会は三月十七日、午前市日典会館に於て開催され、本年度の決算見込みについては原案どおり承認されたが、十一年度予算で繰越金見込み額が前年度に比して大幅に減少見込みであることから、支部交付金を一社当たり前年度の三万円弱から通常年度の二万円にもどしたい旨の案に対し、これからの決算状況、繰越金額を見ながら、できるだけ二万五千円に近づけるようにとの意見以外に異議なかった。また、支部交付金以外に個々の事業については別途交付されるので一社当たり換算すると相当な額になるので二万円でもよいではないかという意見が出された。支部交付金こそ東部委員会が現地を調査して関係機関へ作成提案した沿道修景計画(伊豆新世紀創造塾)のような事業に投入すべきであるという前向きな意見が出された。



栗原市長(右)にアル・アイン市から送られた記念プレートを披露する佐々木助役テーブルの上にあるのが受賞カップ=浜松市役所

静岡新聞(H11.2.19)より

通常総会は四月二十八日、十時半から日典会館で開催することに決定し、また来賓招待者は県の組織改正状況を見ながら事務局に一任された。

昆明世界園芸博覧会視察については、会員の業務繁忙期を避け、また昆明の天気が安定し、花もいちばん多く見られる六月下旬の二十日から二十六日までとの計画で参加者を募っていたところ、二月末現在二十五名に達し正式に視察を行うことに決定した。

また、会員二万五千人を擁する静岡県教職員生活協同組合との造園工事に関する特約店契約についても承認され、今後、具体的な内容について生活協同組合と協議することになった。

#### ◆総務企画委員会

三月十日、午後、呉服町ビル会議室に於て十年度第四回の総務企画委員会を開催し、役員会に諮る平成十年度決算見込み、十一年度事業計画、予算案等について討議した。

事業計画では、従来実施してきた緑地維持管理コンクールに替えて、建設省の街路樹剪定士制度の創設の動きをふまえて、「街路樹の維持管理コンクール」を実施してはという事務局の案に対し、街路樹の管理は単に技術だけの問題でないというところで委員会としては

見送ることになった。

また、積極的な事業展開を図るため、共同受注体制の推進、パソコン講座等を開催しネットワークの構築に努められたいであるという意見も出された。

#### ◆技術委員会

二月二十四日、午後、呉服町ビル会議室に於て、十年度六回目の技術委員会を開催し、十年度の事業実施状況、十一年度の事業計画等の協議を行った。

(出)静岡県グリーンバンクからの委託で編集してきた緑化木管理マニュアルがほぼ完成の報告があり、続いてしずおか緑・花・祭テーマゾーンの企画・施工、各支部コミュニティ緑化支援事業の進捗状況、造園施工予定地の土壌調査、分析結果の生かし方等について熱心に意見が交わされた。

また、産業廃棄物リネレスト制度と剪定枝条の処理対策について来年度、検討を行うことになった。

#### ◆啓蒙労働委員会

三月五日、午後、十年度第三回の啓蒙労働委員会を開催し、会報「緑の宝」春号の内容、産

業廃棄物管理票制度と剪定枝条の処理対策などについて討議を行った。

会報には、県の組織、人事、予算等のほかに、年間の行事予定、各種資格試験の日程等も掲載することがとなった。

本年、初めて作成したカレンダーは、ガーディングメモ入りで、行事予定も書き込めるので一般家庭、婦人には人気があった。これを会社社名すり込みで印刷するのは、一社当たりの必要部数が少ないこと、諸々のカレンダーの配布を受けることなどで困難である。会員配布の部数を減らし、公共機関への配布を増加してはと意見が出された。

剪定枝条の処理については市町村でその受け入れがまちまちであり、処理費、方法についてもお互い情報交換を行う必要があり、技術委員会と共同で研究会を行い、何らかの対応策を見出し、発注機関への要望も必要であるということで見解がまとまった。

## 支部だより

### 東部支部

#### 全国植樹祭式典会場 入口をお花畑に

東部支部では田方郡を主体にした会員と地元天城湯ヶ島町職員、地元上船原振興会の皆さんも加わった総勢三十名で、二月二十日、全国植樹祭



施工完了後の様子

〔五月三十日開催〕式典会場となる天城湯ヶ島町上船原の新天地ドーム近くの道路わきにシャクナゲの移植やワイルドフラワリーの播種を行った。

下刈り機や鎌、耕耘機、パワーショベルなどの重機を搬送して集まった会員らに、式典会場に通ずる町道沿いに生い茂る竹や雑草を刈り取り、雑木の伐倒、伐根、そして整地を約二千五百平方メートル実施した後、シャクナゲの大本二十一本の移植、ワイルドフラワリーの種子まきなどを行った。

山間部であるので予定通り五月三十日に満開となるかどうか心配だが、伊豆箱根鉄道株の伊藤さんが地元の方々と協力して保溫対策を講じている。また、土壌改良材として、今注目されているピース産業(株)のピースソイル(ル)の寄贈もあり全面にすぎ込んだのでその効果も期待されている。

あとは五月三十日に満開になることを祈るのみです。

伊豆農林事務所長、下田土木事務所都市計画課長を招いて研修会を開催



シャクナゲの移植作業

二月十七日、勢海市中央公民館で、鈴木恒男伊豆農林事務所長、下田土木事務所松平下功都市計画課長を講師に招いて東部支部の研修会を開催しました。

参加者は、三十一名。鈴木所長には、戦後の食うや食わずの時代に「荒れた国土に緑の晴れ着を」を合言葉に箱根山や富士山麓の原野に営々として植林してきた静岡県林業のあゆみ、緑の大切さについて講話をいただきました。

松下課長には、富士山ごももの国開園 第五十回全国植樹祭開催、ワイルドサッカ1・国民体育大会と小笠山運動公園 静岡空港など、二十一世紀に向けて静岡県が実施しているイベントやプロジェクトについての講話をいただきました。

## 中部支部

しずおか緑・花・祭を支援して大型プランター  
やトビアリーを設置

中部支部では、二〇〇一年のしずおか緑・花・祭を支援するため、吉田町川尻に大型プランターを設置し、地元の花の会や町職員の皆さんと植栽し、住吉地区の湯日川親水公園にはトビアリーを設置しました。

当日は会員、地元町職員、花の会の皆さん総勢三十名の参加があり、大型プランターは、ユック付トラックで大石造園社長の玉掛講習を受けながらの荷おろしを行いました。土の入った大型プランターには地元



手際よく植え込む花の会の皆さん

花の会の皆さんが一個あたり、ゼラニウム三本、ペチニア八本を手ぎわよく植え付けていただきました。設置は川尻公民館の前に十一個、川尻橋北側の緑・花・祭啓発看板前に四個、国道一五〇号片岡交差点に二個、合計十七個を行い、これからの管理は地元の花の会の皆さんが行うので安心です。

湯日川親水公園に設置したトビアリーは、キリン(高さ二・一メートル)、象(高さ四十一センチ)、クマ(同)をかたどったもので、特殊な針金の骨組みの中にキ



トビアリーを設置する会員

## 西部支部

浜松東警察署  
板山勝彦刑事課長を  
講師に招いて研修会

本年一月二十七日、板山刑事課長を招いて、今までは少し趣を異にした研修会を開催しました。研修内容は暴力団に係る種々な事例と対策についてであったが、どれも身近な事例だけに全員熱心に聞き入っていました。

最近、特に増えているのが、現地現場の騒音や塵芥等に関する不当要求とは別に、車上狙いだという。この一年間で一五〇件も発生しており、大事なものは一切車内に置いたまま駐車場に止めないこと、いくらかロックをしても窓明子を割って車中の物を盗られる。それも夜間だけでなく、昼間でも堂々と犯行が起きているので充分な注意を払うように。汚れた作業衣を大事そうにデパートの買物袋に入れておいたため、外から見ると何かよいものに泥、窓明子を割かれるたが、見えない作業靴をきれいなダンボール箱に入れてふたをしておいたため、貴重

品のように見えて硝子を割られてしまったという話など、身につまされるような事例を沢山伺いました。

汚れたものは返ってそのままに見ておけば窓明子も割られずすんだかもしれないと思われました。

物騒な事多い世の中です。他人事ではありません。十分に注意したいものです。

国際園芸博覧会を  
盛り上げるため浜松市  
東田町シンボル道路に  
花壇を整備

西部支部ではかねてから検討してきた「ミニシティ緑化事業」を、現在、都市再開発事業で整備中の「R浜松駅北・東田町のシンボル道路」に実施するために、マリイゴールドやペチニアなどのポット苗六〇〇鉢を準備しています。これは浜松市と協議しながら、二〇〇四年の国際園芸博覧会を少しでも盛り上げられればと市の中心地に決定したもので、三月下旬には定植の予定であったが、工事が遅れているため、植栽は四月にずれ込み、植栽状況等の報告は次号で行いたいと思います。

■平成11年度建設関係資格試験・検定案内の建設業法による技術検定の実施予定 ● 願書販売開始 ● 申込受付期間 ● 実施日程(時期)

実施機関	資格名	試験・研修名	11年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	土木 施工管理技士	1-2級土木施工管理 技術検定試験	1(予定) 願書販売開始	17-31 1級学科・2級申込交付				4 1級学科試験	18 2級試験	17-31 1級学科申込交付	3 1級実地試験		
		2級土木施工管理 技術研修	1(予定) 願書販売開始	17-31 申込交付									
2	建築 施工管理技士	1-2級建築施工管理 技術検定試験	5(予定) 1級学科試験販売開始	19-5 1級学科申込交付			13 1級学科試験	2 1級学科試験 願書販売開始	16-30 1級学科・2級申込交付	17 1級実地試験	14 2級試験		
		2級建築施工管理 技術研修 (平成8年度～12年度まで)	11-25 (願書は11月12日～16日販売される予定です)										
3	管工事 施工管理技士	1-2級管工事施工管理 技術検定試験				7(予定) 願書販売開始	17-31 1級学科・2級申込交付			5 1級学科試験	19 2級試験	22-4 1級学科申込交付	5 1級実地試験
		2級管工事施工管理 技術研修 (平成11年度～12年度まで)				7(予定) 願書販売開始	17-31 申込交付						
4	電気工事 施工管理技士	1-2級電気工事施工管理 技術検定試験	3(予定) 1級学科試験販売開始	19-5 1級学科申込交付			13 1級学科試験	2 1級学科試験 願書販売開始	16-30 1級学科・2級申込交付	17 1級実地試験	14 2級試験		
5	造園 施工管理技士	1-2級造園施工管理 技術検定試験				14(予定) 願書販売開始	1-15 1級学科・2級 申込交付			5 1級学科試験	19 2級試験	22-4 1級学科申込交付	5 1級実地試験
6	建設機械 施工技士	1-2級建設機械施工 技術検定試験	上記 願書販売開始	23-25 1-2級申込交付				29 1-2級学科試験		17 1-2級実地試験			
		2級建設機械施工 技術研修 (平成6年度～12年度まで) ※平成10年度は開催しない予定です								2-20 申込交付			

お知らせコーナー

- 1.3.5. (財)全国建設研修センター／東京都千代田区永田町1-11-30 サウスビル永田町ビル TEL. 03-3581-0138 (代)
- 2.4. (財)建設業振興基金(試験研修本部)／東京都港区虎ノ門4-12 虎ノ門4丁目森ビル2号館 TEL. 03-5473-1581 (代)
6. (社)日本建設機械化協会(試験部)／東京都港区虎ノ門3-20-4 虎ノ門跡本ビル7F TEL. 03-3433-6141 (代)

技能講習・特別教育・その他安全衛生教育のご案内

静岡労働基準局指定教育機関

主催／建設業労働災害防止協会静岡県支部  
〒420-0857 静岡市東御町19番2号  
TEL. 054-355-3890 FAX. 054-272-6034

建設業労働災害防止協会静岡支部では「労働安全衛生法」に基づく特別教育機関の指定教育機関として、法令で定める各種の技能講習・特別教育並びにその他の安全衛生教育を次の通り実施しますので、植草教育等関係者の資格取得のための積極的な参加を希望いたします。

下田分会	TEL. 0558-23-3174	(財)建設業協会中 二島分会	TEL. 0559-75-0332	(三島建設業協会)
浜川分会	TEL. 0559-20-8311	(島津建設業協会)		
富士分会	TEL. 0545-61-2838	(清水建設業協会)		
浜本分会	TEL. 0543-64-4605	(清水建設業協会)		
湖田分会	TEL. 054-245-6288	(浜田建設業協会)		
浜田分会	TEL. 0547-37-1035	(浜田建設業協会)		
興井分会	TEL. 0538-43-4308	(興井建設業協会)		
浜松分会	TEL. 053-454-8268	(浜松建設業協会)		
大宮分会	TEL. 0539-26-1502	(大宮建設業協会)		

労働基準法の一部が改正されました。

主な改正項目は以下の通りです。

1 経済社会の変化に対応した主体的な働き方のルールづくり

- ① 労働契約期間の上限延長
- ② 新たな裁量労働制の創設(いわゆる「ホワイトカラー」すべりが対象とはなりません) ※

2 職業生活と家庭生活の調和、労働時間の短縮のための環境づくり

- ① 時間外労働、上限基準の超過時間の創設
- ② 女性保護規定の解消に伴う時間外労働の適量緩和措置
- ③ 1年単位の労務管理の要件変更
- ④ 年次有給休暇付与日数の引き上げ

3 労働契約の複雑化、個別化に対応したルールづくり

- ① 労働契約締結時の労働条件の明示
- ② 退職金の証明事項の追加
- ③ 労働条件についての紛争解決援助制度の創設 ※

※上記改正法の施行日は1等は12年4月1日、3等は10年10月1日、その他はすべて11年4月1日です。

改正の詳細や問い合わせなどについてはお問い合わせは、静岡労働基準局監理課 (TEL. 054-254-6313)

または最寄りの労働基準監督署へお寄せ下さい。

種 別	会場と開催日	会 費	種 別	会場と開催日	会 費
小型移動式クレーン 運転技能講習	中部(学)静岡教育会館 5月29日～29日 #(実)棟上室 5月30日	Aコース 27,100円 Bコース 24,300円	コンクリート造工作物の解体 作業主任者技能講習	中部(学)静岡教育会館 5月25日～26日	10,200円
	西部(学)浜松労務会館 6月25日～26日 #(実)浜松駅前ビル 6月27日			中部(学)静岡労働建設学院 (藤枝校) # 6月22日	Aコース 16,640円
高所作業車 運転技能講習	東部(学)定岡教育会館 5月14日～15日 #(実)御油町南三河建設 研修センター 5月16日	Aコース 36,440円 Bコース 35,440円	建築等の鉄骨の組立 等作業主任者技能講習	中部(学)静岡教育会館 5月19日～20日	全コース 9,940円 Aコース 7,640円
	西部(学)浜松労務会館 6月18日～19日 #(実)太陽建設ビル 6月20日			東部(学)大川町三井物産ビル 5月21日 #(実)スピア5号館 5月22日	
3トン以上車両系建設機械 (型車・差動・橋式・履帯) 運転技能講習	西部(学)三河建設学院 6月9日～10日 #(実)天竜川川敷 6月11日	一般コース 38,980円 加減コース 48,980円	小型車両系建設機械 運転特別教育 (型車等専用)	中部(学)静岡労働建設学院 (藤枝校) # 6月15日	25,490円
	中部(学)静岡教育会館 6月14日～15日 #(実)棟上室 6月16日			中部(学)静岡労働建設学院 (藤枝校) # 6月16日	
玉 掛 技能講習	中部(学)静岡教育会館 4月30日～5月1日 #(実)棟上室 5月2日	19,100円	車両系建設機械 ローラーの運転特別教育	中部(学)静岡労働建設学院 (藤枝校) # 5月7日	28,300円
	西部(学)浜松労務会館 4月30日～5月1日 #(実)棟上室 5月2日			中部(学)静岡労働建設学院 (藤枝校) # 5月8日	

技能講習 ● 特別教育その他の講習

# 県、知事部局をすべてフラット化、四月一日スタート。

県は、今まで防災局、ゆめ未来局、農林水産部でついていたフラット化を知事部局すべてに広げ、四月一日からスタートしました。

緑化関連事業はすべての部局に係わりますが、すべての紹介はできないので、今まで主に係わりのあった本庁の組織と人事を紹介します。

紙面の都合で組織に変更のないところと、今までのどりの課制を敷いている出先機関は、異動のあった幹部の方のみを紹介します。 ※ ( )は旧職

## 〔企画部空港建設局〕

企画部理事(空港建設担当)

企画建設局長

空港建設局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

空港整備局長

自然ふれあい室長

(東海道四〇〇年祭推進室長)

森づくり室長(東部農林事務所長)

富士山係室長

(中部農林事務所検査技監)

(農林水産部)

農林水産部技監(ゆめ未来局長)

農林水産部林業統括監

農林技術センター所長

農山漁村整備部長(農林水産部次長)

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

山田進雄

大澤由紀子

鈴木俊博

料所俊文

奥田頼春

阿部卓

北村正平

藤田謙司

石川修

片岡武夫

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

須藤隆信

海野昭平

福益勝廣

石開誠

渡辺公司

吉澤弘隆

出野志郎

青山隆

黒木良知

菅沼健光

西田一夫

村山嘉貞

牧誠希

山形政二

萩野博己

渡辺哲男

後藤悦夫

中村元弘

嗣屋忠紀

大杉禎

村松重廣

増本浩夫

高良利彦

大河格之

原崎正彦

伏見譲

徳安憲一

大石宗雄

千葉聡

久保池正己

森敏夫

戸塚理光

増本浩夫

高良利彦

大河格之

原崎正彦

伏見譲

徳安憲一

大石宗雄

千葉聡

久保池正己

森敏夫

戸塚理光

梅原薫

古田金吾

藤原光

戸塚理光

小田康弘

鈴木信行

坂本圭介

小田伸一

内山眞道

伊達大和

白井直方

白井直方

白井直方

白井直方

白井直方

白井直方

白井直方

白井直方

白井直方

白井直方



# 平成11年度関係県予算

平成11年度がスタートし、国祭園芸博覧会もいよいよ始動し、1,180,900千円がまた2年後にせまったしずおか緑・花・祭では1,475,000千円、本格的な工事に入った静岡空港関連では、造成工事とは別に、環境保全対策事業費67,800千円が計上されています。また、ワールドカップサッカーや第58回国民体育大会を間近かに控え、小笠山総合運動公園整備事業もスタジアム建設等が始まり、9,852,000千円、富士山こどもの国では3,104,700千円が計上されている。そして、いよいよ本年は天皇、皇后両陛下をお迎えして第50回全国植樹祭も開催される。

## 企画部関係

空港計画推進費	10,402,000千円
空港建設を進めるために必要な用地買収、造成工事及び調査等	
空港関連整備事業費	2,373,000千円
空港建設に必要な周辺の道路、河川の整備	
環境保全対策事業費	67,800千円
空港建設により影響を受ける自然環境及び生活環境の保全対策	

## 生活・文化部関係

観光施設等整備促進費	2,022,000千円
地域の魅力を生かした観光施設整備事業の推進	
国際園芸博覧会開催推進事業費	1,180,900千円
しずおか国際園芸博覧会「パシフィックフロア2004」の開催準備	

## 環境部関係

環境緑化推進事業費	220,629千円
花と緑にあふれる県づくりをめざした緑化推進	
県民参加の森づくり推進事業費	190,560千円
森林に対する県民の理解を深め、県民参加の森づくりを進める	
富士山環境保全3776推進事業費	51,200千円
富士山の総合的な環境保全対策	
全国植樹祭開催事業費	467,000千円
第50回全国植樹祭の開催	

## 農林水産部関係

農村自然環境整備事業費(ビオトープ型)	28,000千円
ため池等を中心としたビオトープの整備	
水源地域整備事業費	1,030,000千円
水源の確保や災害防止のため、水源地域の森林を「緑のダム」として整備	
防災林造成事業費	264,000千円
海岸における飛砂、潮風害等の防止等のための森林造成	
環境保全保安林整備事業費	665,000千円
保健休養効果と治山効果を兼ねた多目的機能を備えた森林の整備	

## 土木部関係

新世紀創造祭等支援道路事業費	881,000千円
伊豆地域の道路環境の向上を図るための整備	
特定施設関連道路整備事業費	1,109,000千円
小笠山運動公園、こどもの国、静岡空港に関連する道路の整備	
河川維持管理費(環境保全費)	59,265千円
除草、剪芥処理等の費用	
河川海岸環境整備費	165,000千円
遊歩道、緑地帯等の整備	
みずべプラン21推進事業費	194,000千円
護岸等治水施設の整備と併せ、人々が自然に親しめる「みずべ空間」の整備	
佐鳴湖環境対策事業費	35,000千円
佐鳴湖の水辺環境の保全のため、植生浄化、導水可能性調査等を行う	

## 都市住宅部関係

都市計画街路事業費	5,794,000千円
国庫補助を受けての街路整備	
社会環境基盤重点街路整備事業費	3,774,000千円
重点的に早急な整備を必要とする街路の整備	
第二東名アクセス街路整備事業費	1,477,000千円
第二東名自動車道のアクセスとなる街路整備	
県単独街路整備事業費	1,723,000千円
県管理の市街地の幹線街路の整備	
都市計画街路事業費助成	821,000千円
市町村の街路整備事業に対する助成	
都市公園維持管理費	1,385,575千円
県営都市公園施設の維持、管理運営等	
小笠山総合運動公園整備事業費	9,852,000千円
スタジアム・アリーナの建築工事等	
小笠山総合運動公園関連整備事業費	5,520,000千円
アクセス道路、周辺河川の整備	
富士山こどものくに整備事業費	3,104,700千円
富士山こどもの国の整備等	
公園緑地整備事業費助成	254,000千円
市町村の公園、緑道等の整備に対する助成	
2001年しずおか緑・花・祭開催準備事業費	1,475,000千円
会場の基盤整備等	

